

注目！ アスリート

かごしま国体・かごしま大会が開催される
2020年に向けて、活躍が期待される選手を
ご紹介します。

燃ゆる感動 **かごしま国体**
第75回国民体育大会
燃ゆる感動 **かごしま大会**
第20回全国障害者スポーツ大会

2020
10月開催



フライングディスク

※ディスク(円盤)を投げ、飛距離などを競う競技



H30年3月出水養護学校卒業

大平 勝也 選手

H29年度全国障害者スポーツ大会
フライングディスク
ディスタンス1位 アキュラシー1位

障害を抱えた先生が 教えてくれたスポーツ

通っていた小学校に障害のある先生
がいて、その方が全国障害者スポーツ
大会の「フライングディスク競技」に出場
すると聞いたのがこの競技との出会いで
した。直径約24cmのディスクを自由に
操る姿にあこがれ、出水養護学校に入学
すると同時にクラブの門を叩きました。

かごしま大会に向けて

始めた頃はなかなか記録が出せず
悔しい思いをしましたが、2年前初めて
念願の全国障害者スポーツ大会(岩手)
に出場することができ、4位に入賞。昨年
の愛媛大会では、ディスクの飛距離を
競うディスタンスと、円形のゴールを狙
い、スローの正確さを競うアキュラシーの
2種目で金メダルを獲得できたので、
かごしま大会でも両種目で自己ベスト
を更新し、金メダルを取りたいです。



ソフトボール



神村学園高等部

川原 千賢 選手

H28年度全国私学大会2位
H29年度全国高校総体5位
H29年度全国選抜大会3位

ピンチもチャンスも みんなで協力して

小学1年生の頃からソフトボールを始
めました。ソフトボールの魅力は、チーム
全体で一球に本気になるところ。チャン
スの時は皆で盛り上がり、ピンチの時
は皆で助け合う、とても良いスポーツだ
なと感じています。自分が活躍してチ
ームが勝った時は、ソフトボールをして
いて良かったと心の底から思います。

一生忘れられない本塁打

H29年度全国高校選抜大会の準々
決勝、6回裏まで同点、2アウトで回っ
てきた打順。監督から「ここで一本狙う
しかない」と背中を押されて打った本塁
打が決勝点となって勝利。この一打は
一生忘れられないと思います。

もし国体に出場できたら、3年間お
世話になった鹿児島ので、周りの方に
結果で恩返しできるようにしたいです。



相撲



鹿児島県体育協会

古川 貴博 選手

H29年度
全日本相撲選手権大会3位
東日本学生相撲選手権大会3位

始まりは兄と見に行った 近所の相撲クラブ

4歳の頃、兄が近所の相撲クラブへ
見学に行った際、一緒にいた自分も監督
さんから「相撲やってみない?」と誘われ
たことがきっかけで相撲を始めました。
小学生になり試合に出ると、メダルや
トロフィーを貰える嬉しさや、大きい相手
を倒した時の爽快感が忘れられず、どん
どん相撲の魅力に惹かれていきました。

見る人にとっても魅力的

相撲は一瞬で勝敗が決まり、心技
体がそろってないと勝てない所が魅力
です。また観る人にとっては、土俵を出
たら負け、足裏以外が地面についたら
負けとルールがとてもわかりやすく、観
戦しやすい競技だと思っています。

かごしま国体では優勝を目指して、
プレッシャーに負けず、声援を力に
変えて頑張っていきたいです。

問い
合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局 Tel.099-286-2874

かごしま国体・大会

検索